

大阪工業大学 応援團 報



発行所 大阪工業大学 応援團
発行責任者 島田 卓弥
編集責任者 岩槻 建太郎
大阪市旭区大宮5丁目16番1号
TEL (06) 952-3131

報 第三十九号

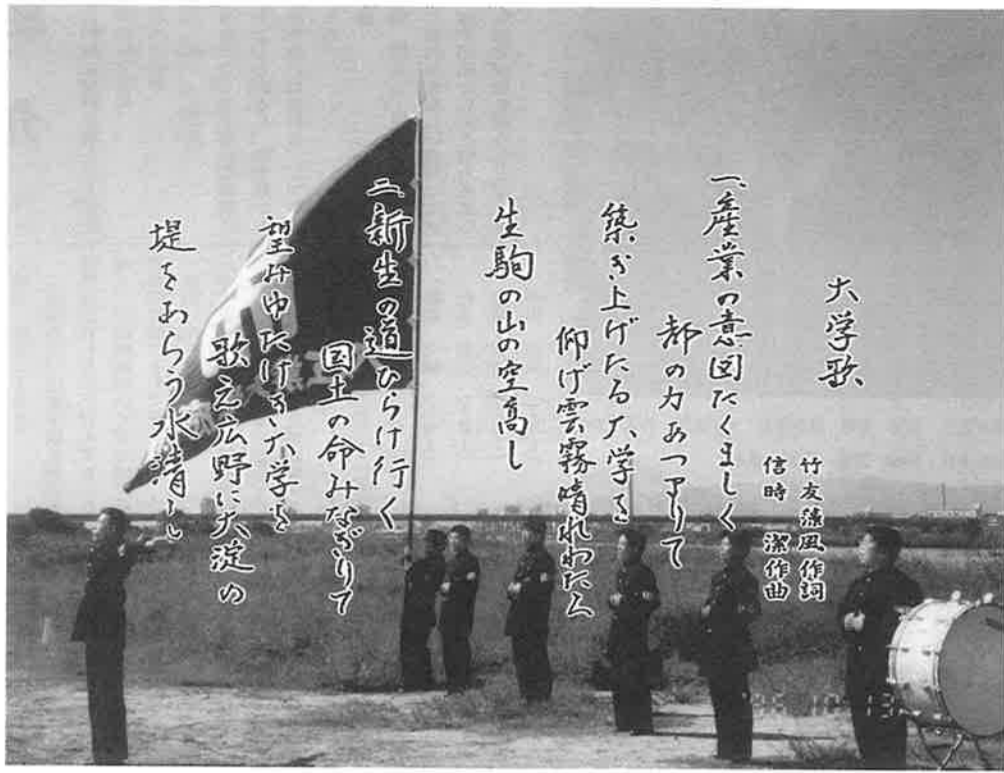
祝 入学

第三十五代 團長 挨拶

大阪工業大学 応援團 團長 島田 卓弥



新入生諸君、入学おめでとう。
大学生活も早や一カ月が過ぎ、
それぞれゆとりが出てきた頃と思
います。入学当初から講義に毎日
出席している者、また高校とは違
う『自由』を謳歌し、アルバイトや
遊びなどに精を出している者もい
るでしょう。誰からの制約も受け
ないということも心地の良いこと
です。しかし、大学生は学生であ
り、勉学を主体として生活を送ら
なければならぬことは言うまでも
ありません。新入生のほとんどど
ろが十代でしょうが、大学時代に成
りたいの、ある程度展望が開け
ているはずで、大学は勉強する
場ですが、根本的に高校と違うの
たのしみについて考え直してみて
ください。
まず、君達は自分が希望する学
科を既に専攻しています。その中
で自分が将来どのような職業に就
きたいの、ある程度展望が開け
ているはずで、大学は勉強する
場ですが、根本的に高校と違うの



大学歌
竹友 藤風 作詞
信時 潔 作曲
産業の意図なくましく
都の力あつたりて
築き上げたる、学舎
生駒の山の空高し

新入生の道ひらけ行く
国土の命ひなごりて
望み中に行き、大学を
歌をひろ野に大波の
堤をあらう水清し

は、これから生活していけるよう
な技術を会得する点です。大企業
でもリストラ対象者が出る時代で
す。学生時代に専門性を磨いてお
くことがますます重要になってき
ております。
とは言っても、大学生活の醍醐
味は勉強だけではありません。新
入生諸君には幅広く活動してもら
いたいと思います。その手段とし
てクラブ活動をお勧めします。人
間関係が希薄と言われる昨今、工
科系の大学で他学科にも幅広く友
人を得るには最適な手段であると
思います。できればもっと多くの
新入生にクラブに入ってもらいた
いのですが、その他の学生でもせめて
同じ工大生の活躍ぶりに興味を
もってほしいと思います。スポー
ツ観戦が好きなのは休みの日に気
軽に体育会系クラブの試合を見に
行ってはいいかと思いますが、また
工大の行事の最たるものとして秋
には学園祭があります。毎年十一
月の初めに行なわれるこの行事は、
学生が主体となつて全学生で盛り
上がるというのがテーマであり
ます。しかし、例年参加している学
生はクラブやサークル(しかも特
定の)に所属しているものが大半
で、それ以外の学生の積極的な参
加はあまり見受けられません。た
ぶん、大方の学生がこの期間をア
ルバイトや旅行に当てているよう
です。しかし、それは学園祭の意
味がありません。一般の学生でも
事前に申し込みれば中庭で屋台を出
すことができます。また、ソフト
ボール大会、駅伝、日本拳法大会な
どの催しに参加してはいかがで
しょうか。

最後に新入生諸君、大学生活は
百分の力で過ごそうと、十%の力
で過ごそうと四年は四年です。充
実して過ごされることを願います。

挨拶

大阪工業大学 応援團 監督 永田 昌宏



新入生の皆さん、ご入学おめで
とございます。
私は応援団十七代(昭和五十四
年度)の団長を務めておりました
永田と申します。工大を卒業して
早や十七年が経過いたしますが、
監督を引き受けている関係で現役
諸君とお付き合いしている為か、
未だに学生時代の気概を持ち続け
ております。
さて、本年は応援団が結成され
て三十五年目の年に当たりますが
今更ながら歴史と伝統の重さに感
慨深いものがあります。
私達が入学した時は既に学生
運動の影もなく、今とさほど変わ
らない温かな時代でありましたが、
OB諸兄の話を聞きますと、その
以前、学生達は積極的に自由な活
動をしていた事が窺えます。
学生は自治意識を持っていたし、
課外活動の活動費捻出の為にダン
スパーティを開いて収益を上げた
り、他大との交流も盛んであつ
たりと、現在の方が数十年前より
何もかも遙かに自由になっている
にもかかわらず、当時の方が学生
の特権である自由と活力を生かし
ていたように思えます。
社会の平穏と豊物が活力を減退さ
せていったのかも知れませんが、
今の若者の自由は、個人の気ま

応援団活動紹介

最後に、応援団が三十五周年を
迎えられたことに際して、長きに
渡り現役指導にご苦労ご尽力賜わ
りました塩崎OB会会長を始め、
OB会諸氏並びに関係各位に厚く
お礼申し上げます。
.....
応援団は体育会・文化会どのど
ちにも属さない独立した団体であ
る。よって枠にとられない幅広い
活動ができる。
まず活動の目的的存在となるの
が体育会系クラブの試合の応援で
ある。これを取り仕切っている
のがリーダー部、旗手部、プラス
バンド部であり、この三つの部が一
体となつて行なっている。
その一方で、文化会系クラブや
校内行事も、発表会や演奏会の鑑
賞、入学式や卒業式への参加とい
う形で応援・支援を行なっている。
学園祭における活動としては、
体育会・II部クラブサークルと共
同で行う演舞祭がある。演舞祭と
は応援団と武道系クラブが日頃の
稽古の成果を披露する場であり、
応援団にとってはまさに晴れの舞
台となる。さらに学園祭終了後に
はパーティタイムも主催してい
る。パーティタイムは東中庭が
巨大なディスコと化し、盛り上が
りが最高潮に達する。
また、広報活動として年二回の
団報、二号館下の掲示等を通し、学
内行事やクラブ行事の紹介を行
なっている。
これ以外にも応援団では幅広い
活動を行なっており、それらを通
じて団員個々の心身の鍛錬、人格
の形成等を行なっているのである。

募集 !!

応援団本部員

我々応援団では、幅広く
活動するため学年を問わず
団員を募集しています。

詳細は、応援団本部員又は、團室(部室センター4F)迄
大阪工業大学 応援団本部

BILLIARD ハスター
AM 9:00 ~ AM 2:00
学割 420円
タイムサービス実施中!
モーニングサービス アフター5サービス
AM 9:00 ~ AM 11:00 AM 5:00 ~ AM 7:00
コーヒーorジュース トーストandサラダ コーヒーorジュース andスナック

値も安く栄養たっぷり華竹味
華竹
大阪市旭区中宮5丁目6-12
2分間証明写真
野口フォトサービス
千林大宮商店街 天竜パチンコ前
TEL 951-1878

日替り「おめん定食」
お好み焼他
おめん
(小宴会に持ってこいの店)
営業時間:午後6時~午前2時迄
中宮4丁目 高速道路下
TEL 954-6477

いつもトレンドィーで人気者
カットサロン
五幣
大宮3-2-15
TEL 951-0209

團員紹介

團長
島田 卓弥 (IK4)
優しさと厳しさを合わせ持ち、実剛健にして冷静沈着、将器を兼ね備えた、正に團長たるに相応しい御方である。

副團長・旗手部長・会計部長
今井 靖之 (ID4)
副團長として團長をサポートし、旗手部長・会計部長という重職を兼任、その仕事の全てを然り気無くこなす実力家。

岩槻 建太郎 (ID4)
普段の人当たりの良い性格の裏に総務部長として應援團を影より支える堅実さを持つ緑の下の力持ち的存在である。

竹本 兼久 (ID3)
先輩方に勝るとも劣らないその声の大きさと気合いを持つ強者であるが、下級生の面倒見役をかついでいる男である。

山崎 聡 (ID3)
自慢のボーカルフォイスは如何なる苦難の時も変わらず、自ら進んでいく。

リーダー部
富川 知宣 (IE2)
二回生の中では群を抜く体力を持ちながらもそれに甘んずることなく、己の納得がいくまで飽くなき探究を続ける男である。

安田 洋一郎 (IK2)
リーダー部であることに誇りを持ち、日々、型の完成を目指して新たな道を切り開こうと稽古をする姿は頼もしくもある。

旗手部
早崎 貴之 (IM2)
常に変わらぬ厳しい表情には次代の旗手部長たらんと努力を怠らない気概と信念を窺うことが出来る。

新入員(平成九年五月二十日現在)
鈴木 秀典 (ID1)
野間 大輔 (IM1)
松本 和史 (IB1)
森野 幸太 (ID1)
中田 智久 (IK1)



上段左より 今井 早崎 島田團長 永田監督 竹本 安田
下段左より 山崎 岩槻 富川 武田

「一年を振り返って」

二回生 早崎 貴之

自分が大阪工大に入学した当初、大学での新しい生活に慣れず、友達もいなかった。もちろんクラブ活動も考える余裕がなかった。そんな時、応援団から勧誘があった。この時期もなかったことに当惑した。しかし「何かやりたい」という思いだけは強く、学生服、厳しい規律、等の応援団のイメージにも特に抵抗はなかった。よって入団を決意した。

入団したの頃は、淀川の堤防にて、発声、歌の稽古といったものが中心であった。あの堤防での稽古は、人前で行ったことなかつた自分にとって、正直苦しいものであった。そして時々行われる稽古を着ての、ランニング、腕立て、腹筋等の稽古は、全くついていけず迷惑ばかりかけてしまい、本当に嫌になった事もあった。やめようと思ったことも何度かあった。しかし、先輩方や同輩に励ましてもらって度々頑張ろうと努力で乗り切ってきた。今では声も張り上げることが出来た。多少の文化や言語に戸惑いを感じたが、その経験も応援団活動はむしろこれから将来においても意味のあるものであった。

今、一年を振り返ってみると改めて応援団と出会って良かったと思う。応援団員としては一人一人の大学生活やいすれば一社会人になる上で必要となる礼儀作法も分かっていた。

二回生になり、後輩もできたので、これからは今までよりしっかりとした行動をとりたい。

春合宿報告

二回生 武田 雄一

我々、大阪工業大学応援団は、去る三月二十日より三月二十九日までの十日間、空手道部と道中を共にし、和歌山県の「セミナーハウス白浜海の家」において春合宿を行なった。

合宿後半では正装(学生服)による応援の練習を中心とした稽古を行なった。その中でリーダー部、旗手部、プラスバンド部に別れる部別稽古を行なった。自分は去年秋ごろからプラスバンド部に所属しているが、まだ未熟ゆえにプラスバンド員としての役割を果たすことが出来ず、この部別稽古で大いに技術を磨くことに専念した。合宿では締め括りとして行なう総稽古で完全なものを披露しなければならぬ。これを聞いた自分は一瞬にして気持ちが引き締まり、さらに稽古に情熱を掻き立てることができた。自分の目標はリーダーにあわせて太鼓を打つことだった。手本として先輩がいとも簡単に叩くのを見て先ず「自分でもできるのではないか」と感じてきた。ところが実際叩くとリズムがばらばらで、あわせようとすると音が小さくなるなど悪戦苦闘した。さらに手の皮が剥け、血が出るまで叩き続けなければ上達しないことも知った。先輩方が通ってきた道程に比べてまだほんの駆け出しであり、先輩に少しも追いつくために叩き続けた。その甲斐もあり、先輩には追いつかないがコツを覚えることができた。これからの稽古で先輩の持つ多くのコツを自分のものにするという目標が決まった。

最後にこの合宿で多くのものを学んだ。先輩に追いつくよう、これからは日々精進することを誓った。

就職に関して思うこと

大学で三年間勉学や課外活動に励んできたが、今、就職という人生最大の関門に立っていることをセミナーや就職ガイダンスで嫌になるほど思い知らされてしまう。私も資料請求などで何十通もの葉書を企業に送り、説明会に参加している身である。活動をしている最中に疑問に思ったことがある。

ある書店の就職関連のコーナーには土日ともなると何十人も人が群がっている。読んでいる本はみな「仕方」の本である。全てをマニュアルに従い、丸暗記のかたちで説明会や面接に望もうとしているのだろうか。懸命に読んでいたのが私は印象的だった。就職は人生最大の岐路である。大学入試を望んでいるときのように四年間の問題で済まされたい。それを安易にするべくマニュアルに頼りきるのには、これから先も決まってきた道を進むことしかできない社会人になることを暗示しているのではないだろうか。日本はこれから実力主義の時代になり、個々の意思を発揮できる時代になる。逆に自分の本音で行動できないような人材は無用になる。自分の本音のまま面接にぶつけてみることは社会人になる第一歩と考えていいのではないだろうか。

とはいえ、こう書いていても、私自身、今、脱却を図っている一人である。過去の人の資料を参考にし、今までの現状である。でも面接では参考にしなければならないことがあった。採用担当者から頭の中が真っ白になってしまっただけで、その自分の本音でしかしゃべれなくなってしまう。でもそれがいいのかもしれない。固くならず、思っていること、意見だけを話すことができるからだ。

結局、全ての「仕方」から脱却して、自分が作ったシナリオを突き進んでいくことが今の日本人に必要なことなのではないか。失敗を恐れはけない。

最後に就職をひかえている四年生、院生の皆さん、自分のしたいことを理解してくれる職場を求めていこうではないか。

大阪工業大学 應援團 平成八年度後期活動結果報告

- 九月十一日 硬式野球部 秋季近畿学生リーグ応援 対奈良産 一対二で工大借敗 (於・日生球場)
- 九月十八日 硬式野球部 秋季近畿学生リーグ観戦 対大阪大 二対七で工大借敗 (於・日生球場)
- 九月二十一日 上方落語研究部 身体と笑いだけの関係 Vol.10 鑑賞(於・江坂ビイドロホール)
- 九月二十九日 硬式野球部 秋季近畿学生リーグ応援 対神戸大 〇対四で工大借敗 (於・日生球場)
- 十月五日・六日 演劇部 学内レガッタ参加(於・淀川ラグビー部)
- 十月七日 茶道部 月見茶会参加
- 十月八日 (於・工大総合部センター) 第三十二回音楽祭鑑賞
- 十月十三日 (於・工大六十周年記念館) ラグビー部 関西学生ラグビーフットボールリーグ応援
- 十月十七日 (於・淀川河川敷グラウンド) 硬式野球部 秋季近畿学生リーグ応援 対大阪府 一対二で延長十一回引き分け (於・日生球場)
- 十月二十一日 硬式野球部 秋季近畿学生リーグ観戦 対大阪府大〇対一で工大借敗 (於・日生球場)
- 十月二十六日 第三十八号團報「押忍」発行
- 十月二十九日・三十日 硬式野球部 秋季近畿学生リーグI部・II部入れ替え戦応援 対大阪大(二十九日) 〇対二で工大借敗 対大阪大(三十日) 三対四で工大借敗 (於・日生球場)
- 十一月一日(四日) 学園祭 第三十五代幹部披露 (於・新北京)
- 十一月二十三日 茶道部 秋季学外茶会参加 (於・豊国神社)
- 十一月二十四日 工大高ラグビー部 全国高等学校ラグビーフットボール大会 平成八年度大阪高等学校秋季大会決勝戦 対東海大仰光高校 四十三対十七で優勝 (於・近畿花園ラグビー場)
- 十二月一日 ラグビー部 関西学生ラグビーフットボールリーグ応援 対関学 三対十五で工大借敗 (於・淀川河川敷グラウンド)
- 十二月八日 ウィンドアンサンブル 第十六回定期演奏会鑑賞 (於・豊中市市民会館大ホール)
- 十二月十七日 上方落語研究部 第四十九回太閤寄席鑑賞 (於・コスモ証券ホール)
- 三月十九日 卒業式参加 (於・体育館前にて団旗掲揚)
- 三月二十日・二十九日 春合宿 (於・和歌山県セミナーハウス白浜海の家)

パチンコ
パチスロ
パチスロ

パーラー大丸

新装開店

大工大生のアイドル

大阪工大正門前通り TEL 952-2854

木のかおりのコーヒーハウス

TOGETHER

工大東門通り
大阪市旭区中宮5丁目5-18
TEL 06-953-7613
AM 8:00~PM 10:00

日・祝 休業

定食の店

善味

TEL 952-0982

お弁当・オードブルの御注文は
ザ・ほっかほか
玉屋工大前店へ
御利用下さい

御予約承ります TEL (955) 1424

和洋酒・食料品

田中酒店

大阪市旭区大宮3丁目1番41号
電話 06(951)2953番

大宮神社西